

地域学校協働本部ができました。

和泉小学校には今年度学校運営協議会が立ち上がっています。(学校だより7月号で紹介)「地域学校協働本部」は「学校運営協議会」と両輪で学校を支えていく組織です。和泉小学校で行われているそれぞれの活動をネットワークでつなぐことにより、より幅広い地域の方々の参画を推進し、活動の幅を広げ、多様な活動を実施できるようにしたいというものです。

この協働本部には学校地域コーディネーターがその活動をサポートしていきます。本校には現在研修を受けたコーディネーターが1名と8名のサポーターがいます。まだまだ始まったばかりですのでこれから色々な活動をしっかり支援してくれる組織に発展していくはずです。

地域学校協働本部とは？

従来の地域と学校の連携体制を基盤として、より多くの幅広い層の地域の皆さんと地域団体等が参画し、緩やかなネットワークを形成することにより、地域学校協働活動を推進する体制です。横浜市では、今後は学校・地域コーディネーター（地域学校協働活動推進員）が配置された組織は「地域学校協働本部」として活動し、学校・地域コーディネーター（地域学校協働活動推進員）が中心となって運営していきます。

学校・地域コーディネーターとは？

教育委員会では平成19年度より養成講座を開始しその役割は「学校と地域の架け橋となって学校地域をつなぐ人」、「学校で求める教育支援活動のねらいと地域の方々の得意なことを結びつける人」です。

毎年4～5月に、学校長が養成講座受講者を推薦します。

< 「地域学校協働本部」の例 >

